

整形外科 Orthopaedic Surgery

1. スタッフ構成

- 椿 崇仁(主任部長、救命救急センター副センター長、リハビリテーション部長、リハビリテーション科主任部長、地域医療連携室副室長)
- 1992年愛媛大学医学部卒
- 専門分野:整形外科一般、関節外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 飯本 誠治(部長、診療情報病歴室副室長)
- 1999年愛媛大学医学部卒
- 専門分野:整形外科一般、脊椎外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医・認定脊椎脊髄病医、日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医・認定脊椎脊髄外科指導医、日本スポーツ協会公認スポーツドクター、厚生労働省臨床研修指導医
- 森実 圭(部長)
- 2002年愛媛大学医学部卒
- 専門分野:整形外科一般、手の外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医、日本手外科学会手外科専門医、日本スポーツ協会公認スポーツドクター、厚生労働省臨床研修指導医
- 松本 和寛(部長)
- 2008年大阪医科大学卒
- 専門分野:整形外科一般、脊椎外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医・認定脊椎脊髄病医、日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医・認定脊椎脊髄外科指導医、厚生労働省臨床研修指導医
- 松坂 隆範(医長)
- 2011年愛媛大学医学部卒
- 専門分野:整形外科一般、関節外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 岩川 和弘(医長)
- 2012年愛媛大学医学部卒
- 専門分野:整形外科一般
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 中須賀 允紀(医長)
- 2015年愛媛大学医学部卒
- 専門分野:整形外科一般、脊椎外科
- 資格:日本整形外科学会整形外科専門医
- 下野 雄大(専攻医)
- 2020年愛媛大学医学部卒
- 専門分野:整形外科一般
- 日浅 浩成(診療委託)

2. 実績

■ 疾患別手術患者数

	2019	2020	2021	2022	2023
脊椎変性疾患					
頰椎	44	63	46	44	51
胸椎	8	6	5	7	9
腰椎	150	197	197	199	163
全内視鏡下脊椎手術	35	94	107	93	43
外傷性脊椎脊髄疾患					
頰椎	16	16	18	19	28
胸腰椎	85	77	63	63	74
関節変性疾患					
股関節	57	46	58	63	67
膝関節	76	78	45	87	101
肩関節	4	1	1	3	3
その他の関節	4	4	9	10	0
スポーツ疾患					
膝関節	1	9	9	14	10
外傷外科					
上肢	168	222	225	212	265
下肢	216	165	183	193	183
骨盤	18	17	24	36	26
大腿骨近位端骨折					
大腿骨頸部骨折	39	29	27	22	29
大腿骨転子部骨折	33	34	19	22	20
手の外科	100	187	152	174	279
その他					
良性腫瘍	4	7	7	15	12
悪性腫瘍	1	0	3	0	0
壊疽感染	44	29	28	84	56

3. 2024 年度目標

2016 年度から地域の救急体制の中での役割が救急輪番病院の支援担当となり、外傷治療への要求度が増しましたが、脊椎外科、関節外科、手外科など専門性の追求も時代の要求と考えます。

しかしながら、診療目標としては、やはり医療安全に努めることに尽きられると思います。個々の診断能力、治療技術の向上、全体的な感染や合併症に対する整形外科としての具体的な対策工夫を積み重ねます。

4. 学術関係

(1) 学会発表および講演

1. 森実圭、椿崇仁、飯本誠治、山岡慎大朗、松本和寛、松坂隆範、岩川和弘、樋野正典. 小児上腕骨顆上骨折に対する鋼線刺入固定術の治療成績—交差法と外側刺入法の比較—. 第 35 回日本肘関節学会学術集会. 山形 (2023.2.3-4)
2. 岩川和弘、椿崇仁、飯本誠治、森実圭、山岡慎大朗、松本和寛、松坂隆範、樋野正典. 大腿骨転子部骨折術後に大腿深動脈損傷、大腿コンパートメント症候群を合併した 1 例. 第 173 回愛媛整形外科集談会. 松山 (2023.2.4)
3. 森実圭、今井麻央. 指動脈損傷を伴う小指中節骨開放骨折後の 1 例. 第 82 回中国・四国手外科症例検討会. 岡山 (2023.6.3)
4. 森実圭、椿崇仁、松坂隆範. 高エネルギー外傷による成人前腕両骨骨幹部骨折の治療成績. 第 49 回日本骨折治療学会学術集会. 静岡 (2023.6.29-7.1)
5. 中須賀允紀、石丸泰光. 大腿骨転子下骨折に対する reduction plate を用いた髓内釘固定. 第 49 回日本骨折治療学会学術集会. 静岡 (2023.6.29-7.1)
6. 中須賀允紀. 橈骨神経浅枝障害に対してエコーガイド下注射が有効であった 1 例. 第 34 回日本整形外科超音波学会. 赤坂 (2023.7.8-9)
7. 今井麻央、森実圭、椿崇仁、飯本誠治、松本和寛、松坂隆範、岩川和弘、中須賀允紀. mini tight rope を外傷に使用した小経験. 第 15 回愛媛手外科研究会. 松山 (2023.8.26)
8. 中須賀允紀. 骨粗鬆性椎体骨折に対する手術治療と PTH 製剤の導入状況について. 脊椎と骨粗鬆症セミナー in 愛媛. 松山 (2023.9.27)
9. 松本和寛、中須賀允紀、飯本誠治. 硬膜損傷による馬尾嵌頓を伴った腰椎破裂骨折の 1 例. 第 141 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会. 神戸 (2023.10.6-7)
10. 岩川和弘、椿崇仁、飯本誠治、森実圭、松本和寛、松坂隆範、今井麻央. 大腿骨転子下骨折術後の骨髓炎に対して CLAP を用いて治療した 1 例. 松山市整形外科医会 10 月例会. 松山 (2023.10.12)
11. 森実圭. 上肢外傷診療の最前線. 松山市整形外科医会 11 月例会. 松山 (2023.11.15)
12. 森実圭、椿崇仁、飯本誠治、松本和寛、松坂隆範、岩川和弘、中須賀允紀、今井麻央. 当科における小児上腕骨顆上骨折の治療成績. 第 176 回愛媛整形外科集談会. 松山 (2023.12.2)
13. 中須賀允紀、石丸泰光. 大腿骨転子下骨折に対して reduction plate を用いて髓内釘固定を施行した 3 例. 第 56 回中国・四国整形外科学会. 高松 (2023.12.9-10)

(2) 論文・著書

1. 森実圭. Volar Scaphoid Facet 骨片を有する掌側転位型橈骨遠位端骨折症例の検討. 日本手外科学会雑誌 40 巻(5 号). 485-488 (2023)